

日系社会シニア・ボランティア 平成22年度秋要請集

平成22年10月

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局



J/333.9
SE
22-2

15323
BOARDOF
11.7.26
03051771

日系社会シニア・ボランティア 平成22年度秋・要請集

要請番号	職種	国名	受入機関名	新規/交替	ページ
NS30310H01	日系日本語学校教師	アルゼンチン	ロサリオ日本人会	交替	1
NS30310H02	日系日本語学校教師	アルゼンチン	オペラ日本人会	交替	2
NS30310H03	文化	アルゼンチン	在亜沖縄県人連合会	新規	3
NS22410H01	日系日本語学校教師	ドミニカ共和国	ドミニカ日系人協会	交替	4
NS22410H02	ソーシャルワーカー	ドミニカ共和国	ドミニカ日系人協会	新規	5
NS32410H01	ソーシャルワーカー	パラグアイ	パラグアイ日本人会連合会	新規	6
NS32410H02	日系日本語学校教師	パラグアイ	パラグアイ日本人会連合会	交替	7
NS30910H01	日系日本語学校教師	ブラジル	バイア日伯文化協会連合会	交替	8
NS30910H02	日系日本語学校教師	ブラジル	マリンガ地区日本語学校連合会	交替	9
NS30910H03	日系日本語学校教師	ブラジル	聖南西文化体育連盟	交替	10
NS30910H04	日系日本語学校教師	ブラジル	ノロエステ日本語普及会	交替	11
NS30910H05	日系日本語学校教師	ブラジル	バラナ日伯文化連合会	交替	12
NS30910H06	ソーシャルワーカー	ブラジル	サンパウロ日伯援護協会	交替	13
NS30910H07	ソーシャルワーカー	ブラジル	憩の園	交替	14
NS30910H08	ソーシャルワーカー	ブラジル	サンパウロ日伯援護協会	交替	15
NS30910H09	ソフトボール	ブラジル	マリリア日系文化体育協会	交替	16
NS30910H10	野球	ブラジル	コロニア東山日伯文化協会	新規	17
NS30910H11	花き栽培	ブラジル	汎ツツトラ花卉生産者協会	交替	18
NS30910H12	栄養士	ブラジル	サンパウロ日伯援護協会	新規	19
NS30910H13	ソーシャルワーカー	ブラジル	ゴンザガ日伯文化体育協会	新規	20
NS30910H14	日系日本語学校教師	ブラジル	カンボグランデ日伯文化体育協会	交替	21
NS30910H15	文化	ブラジル	ブラジル太鼓協会	交替	22
NS30910H16	野球	ブラジル	ブラジル野球・ソフトボール連盟	新規	23
NS30910H17	文化	ブラジル	汎アマゾン日伯協会	新規	24

この要請集は平成22年8月末までの各国からの要請をとりまとめたものです。

ただし、受入国の事情により、募集から選考までの期間内に、要請の変更・取消が行われることもあります。これらの変更・取消要請に関する情報については、JICA ホームページをご覧ください。



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号(NS 303 - 10- H- 01)

調査者名: 佐藤 睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
アルゼンチン	職種 日系日本語学校教師(コード 6851) 指導科目 日本語教育	○新規 ●交替 6 代目	●2年	1	/	23年6月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英) Education of Japanese Language		○1年	2	/	
			○ヶ月	3	/	

プログラム番号・名 3030000000009 プロジェクト名
その他

1) 受入省庁名(日本語) ロサリオ日本人会
(受入機関名)(英語) Rosario Japanese Association

2) 配属先名 (日本語) ロサリオ日本人会
(英語) Rosario Japanese Association

3) 任地 サンタフェ州ロサリオ市
首都(ブエノスアイレス)から 北西 方向 310 Km
主要都市(ロサリオ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
配属先はロサリオ市在住日系人の相互扶助及び親睦を目的として設立された日本人会組織である。日系人を始め広く非日系人に対しても門戸を開き、日本語及び日本文化の普及振興と垂目文化交流を目的として、日本語学校の運営、書道教室、折り紙教室、漫画教室など文化講座を実施している。現在の生徒数は188名、教師数は5名、日系社会シニア・ボランティア1名が活動している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
これまで同配属先には青年・シニア・移住専門家等含めて12名のボランティアが派遣されており、延べ20年以上に渡る協力をしてきた。そのため、現地教師達の日本語レベルもそれなりに高く、学校運営も比較的うまく行われている。現在のシニア・ボランティアの派遣により、中級カリキュラムが作成され、試行中である。また、中級クラスの充実とともに、日本語能力試験2級の対策クラスが行われ、中級レベルクラスに所属する学生が増加している。それに伴い現地教師の日本語能力の向上、教師としての資質の向上および日本文化や習慣など幅広い日本の知識の習得が必要とされている。

2) 期待される具体的業務内容
① 現地教師への中級課程教授法指導
② 現地教師の実力アップ
③ 学校全体への運営協力
④ サンタフェ州内他日本語学校への巡回指導 (サンタフェ日本語学校他)
⑤ 学校行事、日本人会行事等への運営・参加・協力

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
PC一式 (windows XP)、テレビ、ビデオ、DVD1台、CDラジカセ4台、ミニコンポ、使用教材 (成人: みんなの日本語、新実用日本語中級 I・II / 小学生: にほんごドレミ、自作教材、カタカナマニア)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地教師: 5名 (女性、経験年数2~20年、日本語能力試験1級~3級) 生徒数: 188名 (成人181人、小学生7人)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 □ (レベル:) □ (レベル:)
--	---	-------------------------------------

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・ 教諭免許	・ 性別	性別理由:
・ 学歴	10年以上	学歴理由:
・ 経験 実務経験		経験理由:
・ 日本語教授法		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(温帯) 気温(5~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------

長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号(NS 303 - 10- H- 02)

調査者名: 佐藤 睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 日系日本語学校教師(コード 6851) 指導科目 日本語教育	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	2			/	
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英) Education of Japanese Language			3	/

プログラム番号・名 3030000000009 プロジェクト名
 その他

1) 受入省庁名(日本語) オペラ日本人会
 (受入機関名)(英語) Opera Japanese Community

2) 配属先名 (日本語) オペラ日本人会
 (英語) Opera Japanese Community

3) 任地 ミシオネス州オペラ市
 首都(フェノスアイレス)から 北東 方向 1110 Km
 主要都市(ポサーダス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ミシオネス州内の移住地や日本人会とは異なり、オペラを中心とした地域の日系人は各市町村に少数の家族が分散して住んでいるため、日本文化の継承を目的として配属先が設立された。日本語学校を通じて、地域の日系人、非日系人を対象に日本語及び日本文化の普及に努めている。2008年~2010年の2年間、日系社会シニア・ボランティアが活動している(但し配属先はミシオネス州日本語学校連合会)。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 オペラ市への日本人移住は80年前と古く、現在同市在住の日系人は家庭内で日本語を話さないため、二世の日本語教師の日本語能力は初級程度である。前任のボランティアは、半休眠状態にあった日本語学校の再建に着手し、生徒は当初の10名程度から現在オペラ市34名、サン・ピセンテでは11名に増加し、ミシオネス州内でも最大規模となった。このような状況から、引き続き日本語教師への支援及び生徒増に伴う新たな教師の養成が望まれる。なお、アルゼンチンの他地域に比べ、生活環境の厳しい地方都市オペラ(人口約5万人)に居住し、オペラ校及び約100km離れたサン・ピセンテ校にて指導を行うため、強靱な体力が求められる。

2) 期待される具体的業務内容
 ・両校の日本語教師への指導(平日1回2時間前後、自宅等で日本語指導。学校のある土曜日は日本語学校にて教授法指導、主にTTによる授業補助)。午前はオペラ、午後は日帰りでサン・ピセンテで行う。
 ・日系成人クラスでの日本語指導(夜、週2回程度)。
 ・日本語教師と共同で様々なレベルの日本語教材の作成。
 ・現場教員の視点を重視した学校運営に関する支援・日本文化等の指導。
 ・キャンプ、運動会、朗読会等、日本語学校行事の企画、立案及び実施支援。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 教材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル オペラ校: 現地教師4名(全員2世女性、日本語能力試験3級程度) サン・ピセンテ校: 現地教師1名(60代女性、日本語能力試験3級)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input type="checkbox"/> (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許	・性別	性別理由:
・学歴 大卒	教育学	学歴理由:
・経験 実務経験	10年以上	経験理由: 日本語学校運営にも携わるため
・日本語教授法		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(5~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 23 日

要請番号(NS 303 - 10- H- 03)

調査者名: 佐藤 睦美

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
アルゼン チン	職種 文化 (コード 6656) 指導科目 琉球舞踊	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1	/	23 年 6 月 から
	職種(英) Culture 指導科目(英) Okinawan Dance		○ 1 年	2	/	
			○ ヶ月	3	/	

プログラム番号・名 3030000000009 プロジェクト名
 その他

1) 受入省庁名(日本語) 在亜沖縄県人連合会
 (受入機関名)(英語) Okinawan Centre in Argentina

2) 配属先名 (日本語) 在亜沖縄県人連合会
 (英語) Okinawan Centre in Argentina

3) 任地 ブエノスアイレス市
 首都(ブエノスアイレス市)から 西 方向 0 Km
 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 会員相互の親睦と福祉の増進、並びに在亜日系社会、亜国一般社会との友好親善に寄与するため各種行事を開催している。また、文化講座、講演会を開き、日本・沖縄文化の育英活動も実施している。県費留学生、研修生の募集および推薦も行っている。過去には日系社会青年ボランティア(職種:団体事務)を6代にわたり受け入れている。会員560家族。http://www.okiren.org.ar/

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先が所有する会館や運動場は、立地条件も良いため、さらに充実した芸能・文化普及活動を行いたいと考えている。会員に対してより良いサービスを提供する事を目的としており、その一つが伝統芸能・文化活動の活性化である。次世代への芸術・技術移転ならびに教師育成を支援し、文化講座・文化普及活動の充実を図るため、指導できる人材が必要である。

2) 期待される具体的業務内容
 在亜沖縄県人連合会の事務局長の指示により下記の活動を行う。
 (各施設内あるいは行事の中で活動を行う場合はそれぞれの機関長ならびに行事の責任者の指揮下に入る)
 1. 沖縄県人連合会傘下の琉球舞踊グループへの指導。
 大庭道場(週3回午後/青年・一般)、内間道場(週2回/婦人)、円の会(週1回/幼年)
 2. 琉球舞踊グループを有する各日本人会への巡回指導(コルドバ日本人会、ロサリオ日本人会、ブエノスアイレス近郊の各日本人会の舞踊グループ)。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 沖連会館および運動場【うるま園】、コピー機、コンピュータ、FAX、電話

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 琉球舞踊グループ指導者 ①女性-経験20年 ②女性-経験45年 ③女性-経験40年	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input type="checkbox"/> (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 ・性別 性別理由:
 ・学歴 学歴理由:
 ・経験 指導経験 15年以上 経験理由: 指導対象レベルが幅広いため
 ・児童から高齢者までの指導経験 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
 気候(温帯) 気温(0~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(NS 224 - 10- H- 01)

調査者名: 小島 聡成

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 日系日本語学校教師(コード 6851) 指導科目 日本語教育	○新規 ●交替 12 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英) Education of Japanese Language			2	/
				3	/

プログラム番号・名 2240000000002 プロジェクト名
 その他(ボランティア)

1) 受入省庁名(日本語) (法) ドミニカ日系人協会
 (受入機関名)(英語) Nacional Japanese Association, INC.

2) 配属先名 (日本語) (法) ドミニカ日系人協会
 (英語) Nacional Japanese Association, INC.

3) 任地 サントドミンゴ市
 首都(サントドミンゴ)から 北 方向 0 Km
 主要都市(サントドミンゴ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同配属先は、日系人の結束を図り、様々な活動を通じて日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことを主な目的とした非営利団体である。日本語学校は、全国に8校存在し、日系移住者の子弟を対象とした日本語教育を行っている。また、日本語教育に加えて、日本の文化・習慣及び日本人についての理解を深めるための各種文化的行事もしている。予算は、生徒からの学費徴収とJICAからの助成金で成り立っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 任国の日系社会では日系人以外との混血化が進んでおり、日本語の使用頻度と必要性が非常に低下している。それに起因して、深刻な教師不足が問題となっている。これを受け、現在いる現地教師の指導能力向上及び将来へ向けての現地教師発掘、育成を主な目的にボランティアの要請に至った。ボランティアにより新しい教授法や教材が同国に導入されることは、現地日本語教育の質の向上に大きく貢献すると期待されている。さらに、ボランティアには日本の良き伝統、習慣などを紹介し、日系人としてのアイデンティティーが保持される環境作りを助成することも望まれている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 首都サントドミンゴ校に赴任し、首都及び地方校全教師の主任として日本語教育全体に関する計画、実施、指導を行う。
 2. 日系社会青年ボランティアと協力し、現地教師の育成に携わる。
 3. 日系社会青年ボランティアと協力し、運動会、学習発表会、盆踊り等行事の効率化を図るべく、担当教師・担当父母等への支援を行う。
 4. 中間報告及び最終報告を配属先に行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 CDラジカセ、パソコン、プリンター、スキャナー、教材: 『にほんごうきうき』 『にほんごドレミ』 『みんなの日本語』

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・サントドミンゴ校: 生徒60~70名、各地方校: 生徒2~10名 ・生徒年齢6~17歳 ・成人クラスは、日本語学校の卒業生が対象 ・現地教師9名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input type="checkbox"/> (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許
 ・学歴
 ・経験 実務経験 2年以上
 ・日本語教授法
 ・教員経験
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 現地教師への指導が含まれるため。
 理由: 現地教師への指導が含まれるため。
 理由: 学校行事に携わるため。

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~34℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)
 電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)



長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(NS 224 - 10 - H - 02)

調査者名: 小島 聡成

国名	職種/指導科目 (コード 5404)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ドミニカ 共和国	職種 ソーシャルワーカー 指導科目 介護福祉 職種(英) Social Work 指導科目(英) Care Worker	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1	/	23 年 6 月 から
			○ 1 年	2	/	
			○ ヶ月	3	/	

プログラム番号・名 2240000000002 プロジェクト名
 その他(ボランティア)

1) 受入省庁名(日本語) (法) ドミニカ日系人協会
 (受入機関名)(英語) Nacional Japanese Association, INC.

2) 配属先名 (日本語) (法) ドミニカ日系人協会
 (英語) Nacional Japanese Association, INC.

3) 任地 サントドミンゴ市
 首都(サントドミンゴ)から 北 方向 0 Km
 主要都市(サントドミンゴ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同配属先は、日系人の結束を図り、様々な活動を通じて日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことを主な目的とした非営利団体である。日本語運営部、青年部、高齢者対策実行部、文化部などの担当部があり、日系移住者社会を対象に、文化行事や年間恒例行事の開催、日本語学校の運営、移住者指定大学生奨学金支給事業、移住者生活保護金支給手続き、広報活動などを行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ドミニカ共和国の日系移住者は高齢化が進み、健康管理や維持を中心とする高齢者福祉に対するニーズが高まっている。特に、75歳以上の後期高齢者へのケアが必要となっているが、自宅介護についての専門知識が不足している。そこで、高齢者宅へ訪問・巡回し、訪問介護及び家族への介護指導、日系人対象の健康相談を行えるボランティアの要請となった。
 同配属先への福祉シニア・ボランティア派遣は、過去に鍼灸マッサージ及び社会福祉士を派遣している。

2) 期待される具体的業務内容
 下記を目的に、配属先所有施設の個室スペースを使用した活動及び戸別訪問を行う。
 1. 高齢者を対象とする訪問介護及び家族への介護指導(ドミニカ共和国全土)
 2. 日系人を対象とする健康相談の実施
 3. 中間、最終報告の実施

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 協会施設内の個室スペース。机、椅子、文具他。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 協会長 高齢者対策実行部スタッフ 複数名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input type="checkbox"/> (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・ 教諭免許
 ・ 学歴
 ・ 経歴 実務経験 10年以上
 ・ 看護師または准看護師免許
 ・ 性別 女性 性別理由: 高齢者女性が多いため
 学歴理由:
 経歴理由: 戸別訪問で実践・指導するため
 理由: 医療的相談が多いため
 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 ×
-----------------------------------	-----	----	-----------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~34℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)
 電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 14 日

要請番号(NS 324 - 10- H- 01)

調査者名: 徳永三規雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404) 指導科目 ソーシャルワーカー	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/
	2			/	
	職種(英) Social Work 指導科目(英) Social Worker			3	/

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) パラグアイ日本人会連合会
 (受入機関名)(英語) Federation of Japanese Association in Paraguay

2) 配属先名 (日本語) パラグアイ日本人会連合会
 (英語) Federation of Japanese Association in Paraguay

3) 任地 アスンシオン市
 首都(アスンシオン)から 東 方向 3 Km
 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同連合会は首都アスンシオン市に事務所を置き、9つの日本人会・文化協会と、1つの日系人協会で構成され、日本語教育、文化、高齢者福祉にかかる活動及び後継者育成活動に力を入れている。傘下団体の総世帯数は約1,100世帯。2008年度から新たに日系社会高齢者対策を始動した。この福祉対策と日本語教育を中心とする後継者育成を重点施策の2柱としている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同国日系社会は高齢者対策を重点課題の一つとしているが、高齢者対策に関する認識が浸透していないのが実情である。この事業の充実化のために、専門分野の人材派遣、日本人会連合会並びに各日本人会の高齢者福祉担当の理事・職員・関係者に、高齢者福祉の適切な情報を提供するほか、各地区の地元福祉ボランティアに対する合同研修、その他研修を通し、理論・技術指導を行い人材育成することが求められる。また、各地老人クラブ活性化に対する活動支援と、予防医学・健康に関する啓蒙活動、同国日系社会に派遣されている(ソーシャルワーカー)青年ボランティアへの相談対応、調整、助言なども求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 日系高齢者福祉対策アクションプランに沿った各種研修の企画、実施への助言・支援・協力。
 2. 連合会高齢者福祉事業推進委員会定例会議への出席と助言。
 3. 各地福祉ボランティア(殆んどが主婦)の活動への協力・助言、また勉強会を通しての人材育成。
 4. 日系社会の高齢者対策認識向上に関する諸活動への助言・協力。
 5. JICA日系社会青年ボランティア・介護福祉部会への協力・助言。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 コピー機、ファックス、パソコン(OS: Windows Vista)、プリンター(HP)、その他。
 主なアプリケーションソフト: ワード2007、エクセル2000、PW2000など。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 福祉部嘱託: ①勤続2年、一世(男性、60代) ②職員、二世(日本語に不自由しない)、連合会庶務業務兼務。 補助的スタッフ: 連合会事務局、一世、日本の大学卒(男性、60代)。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input type="checkbox"/> (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・ 教諭免許 ・ 性別 性別理由:
 ・ 学歴 学歴理由:
 ・ 経験 実務経験 5年以上 経験理由: 高齢者の在宅福祉支援業務への指導・助言
 ・ 高齢者在宅福祉業務経験 理由: 人材育成の企画・実行をするため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気 安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道 安定 不安定 なし



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 14 日

要請番号(NS 324- 10- H- 02)

調査者名: 徳永三規雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 日系日本語学校教師(コード 6851) 指導科目 日本語教育	○新規 ●交替 7 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/	23年6月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英) Education of Japanese Language			2	/	
		3	/			

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) パラグアイ日本人会連合会
(受入機関名)(英語) Federation of Japanese Association in Paraguay

2) 配属先名 (日本語) パラグアイ日本人会連合会
(英語) Federation of Japanese Association in Paraguay

3) 任地 アスンシオン市
首都(アスンシオン)から 東 方向 3 Km
主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
同連合会は首都アスンシオン市に事務所を置き、9つの日本人会・文化協会と、1つの日系人協会で構成され、日本語教育、文化、高齢者福祉にかかる活動及び後継者育成活動に力を入れている。中でも子弟教育及び高齢者対策を重点課題として挙げ、日本語教育については現地教師育成のための研修などを行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同国の日系日本語学校の大部分が一貫して国語教育を行っていたが、日系子弟が三世、四世と世代が進み、日系ハーフ・非日系生徒の増加に伴い、二世・三世日本語教師の育成と、現職日本語教師の能力向上を必要としている。教師と生徒への適切な日本語教材の紹介、および日本語教育の変化に適切に対応する力の育成と日本語教育はもろん教育一般、学校運営全体についての指導、助言が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
1. すべての日本語教師研修の企画・実施への協力と、一部講義の分担。
2. 作文コンクール、日本語スピーチコンテスト実施への助言と審査。
3. 日本語学校・日パ学院(全国で11か所)への巡回指導。
4. 日本語学校に派遣されている日系社会青年ボランティア(日系日本語学校教師)へのアドバイス。
5. 日本人会連合会全パラグアイ日系人教育推進委員会の諸活動へのアドバイス。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
コピー機、ファックス、パソコン(OS: Windows2007)、プリンター(HP)、ビデオ撮影機、デジタルカメラ、プロジェクター。主なアプリケーションソフト: Word, Excel, PW2000

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 専従職員: ①勤続1年、日系二世(日本語能力試験2級合格)、大学に在学中、女性、20代②勤続9年(但し週2回勤務)、日系二世(日本語能力試験1級合格)、女性、40代。 補助的スタッフ: 連合会事務局、一世。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 □ (レベル:) □ (レベル:)
--	---	-------------------------------------

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・ 教諭免許	・ 性別	性別理由: なし
・ 学歴 大卒	教育学	学歴理由: 体系的な指導のため
・ 経験 指導経験	10年以上	経験理由: 教師育成・指導について助言するするため
・ 日本語教授法		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯性) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 6 月 8 日

要請番号(NS 309 - 10- H- 01)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851)	○新規 ●交替 10代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	指導科目 日本語教育			2	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英) Education of Japanese Language			3	/
23年7月 から					

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) バイア日伯文化協会連合会
 (受入機関名)(英語) Cultural Federation for Japan - Brazil in Bahia

2) 配属先名 (日本語) バイア日伯文化協会連合会
 (英語) Cultural Federation for Japan - Brasil in Bahia

3) 任地 バイア州サルバドール市
 首都(ブラジリア)から 北東 方向 1500 Km
 主要都市(サルバドール市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 東北伯地区の日系人協会の中心機関であり、東北伯における日本語教育、日系人子弟育成、日本文化普及、東北伯日本語教師合同研修会の実施、およびJICAによる各種研修の募集・選考・相談、スピーチコンテスト開催などを行っている。年間予算：約44千米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 東北伯は非常に広大であり、求められる日本語教育が地域によって異なるため、年2回の日本語教師合同研修会だけでは、各地域の現状に即した指導が出来ない。また、非日系を中心に、アニメやポップ音楽を含む日本文化への関心が高まっており、日本語教育を通じて日本文化を指導出来る人材育成も必要である。多様化する日本語教育およびニーズに対し、地元日系団体だけでは対応することが出来ないことから、日系社会シニア・ボランティアの継続派遣を要請している。前任者は新規校への巡回活動で同地域への日本語普及に努めている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 連合会所属校及び東北伯に存在する日本語学校を巡回し、現地教師(30名前後)の指導を行う。
 2. 年に1~2回行なわれる東北伯日本語教師合同研修会及び児童合宿の企画運営に協力する。
 3. サルバドール校(拠点校)において教師勉強会を行う。
 4. 連合会主催行事に協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン(日本語環境)、コピー機、プリンター、視聴覚教材(テレビ、ビデオ、ビデオカメラ)、ファックス、各種日本語教材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 カウンターパート: 連合会事務局長(1世、男性)
 指導対象者: 巡回先の現地教師は女性が大半を占める

5) 業務使用言語
 ● ポルトガル語
 ()
 ○ その他
 (日本語)

6) 選考指定言語
 □ (レベル:)
 □ (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許
 ・学歴
 ・経験 実務経験
 ・日本語教授法
 ・性別 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温(20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 8 日

要請番号(NS 309 - 10- H- 02)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851) 指導科目 日本語教育	○新規 ●交替 6 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	JOCV/SV	日系/短期等 23 年 7 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英) Education of Japanese Language			2	/	
				3	/	
プログラム番号・名		プロジェクト名				

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) マリンガ地区日本語学校連合会 (受入機関名)(英語) Japanese Language School Association in Maringa
	2)配属先名 (日本語) マリンガ地区日本語学校連合会 (英語) Japanese Language School Association in Maringa
	3)任地 パラナ州マリンガ市 首都(ブラジリア)から 南西 方向 1500 Km 主要都市(クリチーバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マリンガ地区の日本語教育推進を目的に創立された日系団体で、現在13校を対象としたリーダー育成会、マリンガ地区日本語教師研修会、学習発表会、研修旅行、林間学校、習字教室、幼少年マリンガ地区お話大会、体育祭等を主催している。年間予算:約24千米ドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語教育に熱心な地域で、日本語レベルも高く、二世以降の世代の育成に力を入れているが、出稼ぎの影響による現地教師不足および世代交代が進んでいることから、日系社会シニア・ボランティアの継続した指導・助言を求めている。前任者は巡回先で教師を集めての勉強会や話し合いの他、折り紙や習字などの文化活動も行なっている。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 毎週土曜日に行われる教師勉強会において、現地教師への指導および助言を行う。 2. 連合会所属校を巡回し、現地教師の日本語教授技術向上のための指導を行う。 3. 日本文化(ボランティアの得意分野)普及のために協力する。 4. 連合会主催行事(林間学校、体育祭、作文コンクール、学習発表会等)に協力する。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(日本語環境)、コピー機、プリンター、各種日本語教材	
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者: 連合会所属13校の現地教師約25名(日系、日本語能力試験1級~3級)	5)業務使用言語 ●ポルトガル語 () ○その他 (日本語)
	6)選考指定言語 □ (レベル:) □ (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 ・学歴 ・経験 実務経験 ・日本語教授法	・性別	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 8 日

要請番号(NS 309 - 10- H - 03)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851) 指導科目 日本語教育	○新規 ●交替 9 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英) Education of Japanese Language			2	/
				3	/

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 聖南西文化体育連盟
 (受入機関名)(英語) St. Southwest Culture and Sports Federation

2) 配属先名 (日本語) ウセンス日本文化センター
 (英語) UCENS Japanese Culture Center

3) 任地 サンパウロ州ソロカバ市
 首都(ブラジリア)から 南西 方向 1000 Km
 主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 サンパウロ州南西部における日系文化協会の統括機関であり、地域日系社会の親睦となる文化活動として、日本語教育、スポーツ(野球、陸上、バレーボール、サッカー、相撲、ゲートボール、ソフトボール、卓球)、日本文化(そろばん、将棋、和太鼓、カラオケ、民謡、生け花等)の普及活動を行っている。年間予算:約14千米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 サンパウロ州南西地域では、聖南西教育研究会を中心に現地教師の育成に力を入れているが、出稼ぎ世帯が増加しており、日本社会に適応するため生活面も含めた教育、非日系生徒の増加など、日本語学習環境は多様化している。日系社会シニア・ボランティアに対しては、現地教師の日本語教授技術および能力向上のための継続した指導を要請している。前任者は、教師研究会と協力しながら、地方校を中心に定期巡回を行う他、教師研修会の企画・講義を担当している。

2) 期待される具体的業務内容

1. 研究会所属日本語学校11校(現地教師29名、生徒約400名)を巡回出張し、現地教師の日本語教授技術向上のための支援を行う。
2. 現地教師を対象とする教師研修会・勉強会の企画と講義を行う。
3. 聖南西教育研究会の会議に参加し、勉強会で発表する教師の事前指導をする他、地域の抱える日本語教育の問題解決のために助言する。
4. 地域の文化行事(書道、絵画、作文大会など)に参加・協力する。
5. 地域の学校関係行事(デイキャンプ、林間学校など)に参加・協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン(日本語環境)、コピー機、プリンター、デジタルカメラ、デジタルビデオカメラ、プロジェクター、FAX、各種日本語教材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・カンパート: 女性4名、日本語能力試験1~2級保持者 ・指導対象者: 周辺地域日本語教師29名(10代後半~70代、1世~3世)/学習者: 約410名(児童365名、成人45名、初級~日本語能力試験1級)	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input type="checkbox"/> (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許
 ・学歴
 ・経験 実務経験
 ・日本語教授法
 ・性別
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温(5-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 8 日

要請番号(NS 309 - 10 - H - 04)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851)	○ 新規 ● 交替 10 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 日本語教育			1	/	23 年 7 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese			2	/	
指導科目(英) Education of Japanese Language	3	/				

プログラム番号・名 プロジェクト名

配属概要

1) 受入省庁名(日本語) ノロエステ日本語普及会
 (受入機関名)(英語) Society for Diffusion of Japanese culture and language in Noroeste

2) 配属先名 (日本語) アラサツバ日本語普及センター (日本語モデル校)
 (英語) Aracatuba Japanese Language Model School

3) 任地 サンパウロ州アラサツバ市
 首都(ブラジリア)から 南西 方向 855 Km
 主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 サンパウロ州北西部(ノロエステ)における日本語普及統括機関。現在ノロエステ地区には日本語学校14校(現地教師約30名)が所属している。日本語普及を目的として、日本語教育に関する情報交換、教師会・教師研修会を開催する他、同地区日本語学校の交流のために、林間学校、お話発表会、学習発表会等を主催している。年間予算: 約4千米ドル。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ノロエステ地区日本語学校においては、現地教師の世代交代が進み、現地教師の多くは二世・三世である。現地教師の日本語能力および日本語教授技術の向上のために、日系社会シニア・ボランティアによる継続した指導を要請している。前任者は、日本語普及会と協力しながら、地方校を中心に授業指導の定期巡回を行う他、教師研修会の企画と講師を担当した。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 地域の日本語学校13校を巡回出張し、現地教師の日本語教授技術向上のための支援を行う。
 2. モデル校において、現地教師の日本語教授技術および能力向上のための支援を行う。
 3. 教師研修会を企画し、自らの講義を含め実施する。
 4. 林間学校、お話発表会などの学校行事に参加・協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン(日本語環境)、コピー機、プリンター、FAX、各種日本語教材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 モデル校コーディネーター(女性、3世、日本語能力試験1級)
 指導対象者: 周辺地域日本語教師約25名(2世~4世、20代~60代、日本語能力試験1級~4級)

5) 業務使用言語
 ● ポルトガル語
 ()
 ○ その他
 (日本語)

6) 選考指定言語
 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

- ・ 教諭免許 ・ 性別 性別理由:
- ・ 学歴 学歴理由:
- ・ 経験 実務経験 経験理由:
- ・ 日本語教授法 理由:
- ・ 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 概地 気候(亜熱帯) 気温(5-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 6 月 8 日

要請番号(NS 309 - 10- H- 05)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851) 指導科目 日本語教育	○新規 ●交替 8 代目	●2年	1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英) Education of Japanese Language		○1年 ○ヶ月	2	/
				3	/
23年7月 から					
プログラム番号・名		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) パラナ日伯文化連合会 (受入機関名)(英語) Parana Japan-Brazil Culture Alliance				
	2)配属先名 (日本語) パラナ日本語教育センター (英語) Parana Japanese Language Study Center				
	3)任地 パラナ州ロンドリーナ市 首都(ブラジリア)から 南西 方向 1400 Km 主要都市(クリチーバ市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パラナ日伯文化連合会はパラナ州の主要日系団体の連合体であり、主に日本語教育の充実と継承のための日本語学校・教育センターを運営し、高齢者福祉事業、巡回診療事業、パラナ州移民史料館や移民センターの運営管理を行っている。また、青少年の健全な育成のためのスポーツ大会や盆踊り大会開催等も積極的に実施している。年間予算約25万米ドル。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 一世の日本語教師の高齢化により、二世、三世への世代交代が進んでいるため、若手教師の養成が急務となっているが、現地教師のみでこれらの課題に対応していくことは極めて困難な状態にある。また、センター傘下のほとんどの学校では読み書きを中心とした複式授業を採用しており、そのためか生徒の会話力に伸びが見られない傾向がある。このような状況を踏まえ、現地教師の教授技術向上、特に児童の会話力を伸ばすための指導法・指導力向上にかかる支援を必要としており、日系社会シニア・ボランティアが、継続的に要請されることとなった。				
	2)期待される具体的業務内容 以下の活動をカウンターパートと協力して行なう。 1.パラナ北部(ロンドリーナ地区)の日本語学校に対する巡回指導(モデル授業、現地教師養成等)を行う。 2.パラナ日本語教師研修会での講義、及び研修会開催に際して助言をする。 3.日本語教師養成講座で講義を行う。 4.児童生徒の会話力を伸ばすための助言を行う。 5.年間行事(お話大会、スピーチコンテスト、日本語能力試験、オープンスクール他)の実施に協力する。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機、事務室、各種日本語教材など				
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル モデル校教師7名:(校長は日本語能力試験1級取得者女性/経験10年以上2名/経験3年~5年5名) 巡回校数:22校		5)業務使用言語 ●ポルトガル語 () ○その他 (日本語)		6)選考指定言語 □ (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 ・学歴 ・経験 実務経験 ・日本語教授法 ・性別 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
電 話	(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 8 日

要請番号(NS 309 - 10 - H - 06)

調査者名:東 万梨花

国名	職種 / 指導科目 (コード 5404)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 ソーシャルワーカー 指導科目 高齢者介護	○新規	●2年	1	/
	職種(英) Social Work 指導科目(英) Social Worker	●交替	○1年	2	/
		7. 代目	○ヶ月	3	/
				23年7月 から	

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) サンパウロ日伯援護協会
(受入機関名)(英語) Beneficiency Association for Japan-Brazil in Sao Paulo

2) 配属先名 (日本語) サントス厚生ホーム
(英語) Santos Health Home

3) 任地 サンパウロ州サントス市
首都(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km
主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
1959年に設立され、サンパウロ州を中心に日系人の福祉・医療事業を実施する、日系社会を代表する福祉・医療機関。サントス厚生ホームは、1974年海外移住事業団(現JICA)より無償譲渡された「サントス移民の家」を改修し、日系高齢者を対象とした養護高齢者施設として開所した。現在は主に65歳以上の50名が入所している。受入機関全体の年間予算:約1,000万米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
高齢化が進むブラジル日系社会には、介護福祉に関する専門学校・教育機関がなく、同ホームでも大半の介護職員及び準看護職員は勤務施設内での経験のみである。核家族化の進行に伴い、要介護者の入所が増加すると予想されるため、当地の事情に即した形での日本の介護技術導入を求めている。前任者は入所者への介護の日常生活に紙芝居、レクリエーション等を取り入れている。

2) 期待される具体的業務内容
1. 日常の介護と講習会を通じて介護職員を指導する。
2. 本ホームで開催される各種行事、レクリエーションに企画段階から協力する。
3. 介護技術普及および高齢者問題について当地関係者と意見交換しながらアドバイスする。
4. 受入機関(援護協会)傘下施設関連行事への参加と協力。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
各種介護機器(車椅子、歩行器、介護トイレ、介護ベット等)、理学療法機器(階段、歩行練習器、自転車、トレッドミル等)、図書室、サロン、屋内運動場、放送設備、ビデオ、FAX

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 介護主任(1世女性、介護経験7年)/介護職員(日系女性、日本語会話可)/入所者数50名(男性20名・女性30名/平均年齢82歳/1世36名、日系2世12名、他2名/90%は日本語会話可)。健康者72%、中度障害28%	5) 業務使用言語 ●ポルトガル語 () ○その他 (日本語)	6) 選考指定言語 □ (レベル:) □ (レベル:)
--	--	-------------------------------------

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
- 教諭免許 - 性別 性別理由:
- 学歴 学歴理由:
- 経験 実務経験 経験理由:
- 介護福祉士 理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄 受験番号



長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SVA ○SV_B)

記入日:平成 22 年 6 月 8 日

要請番号(NS 309 - 10- H- 07)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404)	○新規 ●交替 9 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	指導科目 高齢者介護			2	/
	職種(英) Social Work 指導科目(英) Social Worker			3	/
				23年7月 から	

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉法人救済会「憩の園」
 (受入機関名)(英語) Social welfare corporation lkoi no sono

2) 配属先名 (日本語) 憩の園
 (英語) lkoi no sono

3) 任地 サンパウロ州グアルーリョス市
 首都(ブラジリア)から 南 方向 1150 Km
 主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 特別養護高齢者施設を運営する日系福祉法人。憩の園は1958年に設立され、現在は65歳~97歳までの89名(平均年齢86歳)が入所している(定員110名)。自立から要介護の入所が可能だが、現在は要介護者が75%を占めている。受入機関全体の年間予算:約179万米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ブラジル日系社会は急速な高齢化が進んでいるが、受け入れ側である高齢者施設の体制が整備されていない。同園では認知症の急増化に対処するため「認知症高齢者グループホーム」(認知症高齢者が介護者のケアを受けながら、家庭的な雰囲気の中で生活する)の建設を検討している。シニア・ボランティアに対しては、日本の高齢者福祉に関する知識及び技術を現地職員に指導することが期待されている。前任者は、入所者が運動のために広大な敷地を存分に使えるようなイベント(マレットゴルフなど)を企画・実行している。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 日常の介護を通じて日本の高齢者福祉に関する知識及び技術を指導する。
 2. 要介護の在園者に対し日本語による対応と話しかけを行う。
 3. 同施設で開催される各種行事、レクリエーションに参加・協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン、コピー、テレビ、ビデオ、電話、FAX、宿泊施設有り

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・専門職員13名の内、主に理学療法士(女性、日系、日本語会話可)、作業療法士(女性、日系、日本語会話可) ・入所者数89名(男性30名・女性59名/平均年齢86歳/1世72名、日系2世17名)	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input type="checkbox"/> (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	---

資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由

- ・教諭免許
- ・学歴
- ・経験 実務経験
- ・認知症ケア経験

性別 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 8 日

要請番号(NS 309 - 10- H- 08)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブラジル	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 自閉症教育			1	/	23 年 7 月 から
	職種(英) Social Work			2	/	
指導科目(英) Social Worker	3	/				

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) サンパウロ日伯援護協会
(受入機関名)(英語) Beneficiency Association for Japan-Brazil in Sao Paulo

2) 配属先名 (日本語) サンパウロ自閉症療育学級「青空学級」
(英語) Project integration

3) 任地 サンパウロ州サンパウロ市
首都(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km
主要都市(サンパウロ市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
1959年に設立され、サンパウロ州を中心に日系人の福祉・医療事業を実施する日系福祉団体の代表格。現在、本協会傘下の4福祉施設においてボランティアが活動中。自閉症療育学級は、2005年12月より活動を開始、2006年4月に正式発足した。受入機関全体の年間予算：約1,000万米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
近年、自閉症児を抱える家庭より相談が多く寄せられるようになったが、同国の自閉症療育分野は遅れており、大都市でも自閉症児童の専門教育施設はほとんど存在せず、専門技術者も居ないのが現状である。これまでに派遣されたボランティアにより、生活療法に対する指針、及び現場での教育と指導方法が確立されたが、今後も継続した指導が期待されている。前任者は、教材教具の作成、保護者との連携の在り方を中心に据えた活動を計画及び実行中。

2) 期待される具体的業務内容
1. 児童の増加に伴い多様化してきた年齢・障害レベルに合わせてそれぞれの教育・生活指導方法を確立する。
2. 自閉症教育の専門知識を持たない現地指導員を指導する。
3. 主に自閉症児を抱える家族や福祉医療関係者に対して、専門知識の普及を図る。
4. 一般市民の参加する講習会の開催、日本語・ポルトガル語併記の機関紙や青空学級通信の発行などを通じて、自閉症に対する理解を得る為の活動に協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
教室、黒板、学習机、教育用機材、療育用機材(和太鼓、竹馬、一輪車、自転車)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・ 指導対象者は現在6名(6~13歳)/カウンセラーは福祉士1名(女性、日系、日本語会話可)、体育指導員4名(男性、非日系)、父兄ボランティア4名(日系、日本語会話可) ・ 授業及び指導はポルトガル語	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 □ (レベル:) □ (レベル:)
---	--	-------------------------------------

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・ 教諭免許 - 性別 性別理由:
・ 学歴 学歴理由:
・ 経験 実務経験 経験理由:
・ 自閉症児指導経験 理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
 短期(○JVA ○JV_B ○SVA ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 8 日

要請番号(NS 309 - 10- H- 09)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 ソフトボール (コード 7501)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	指導科目 ソフトボール			2	/
	職種(英) Softball			3	/
	指導科目(英) Softball				
				23年7月 から	

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) マリリア日系文化体育協会
 (受入機関名)(英語) Culture and Sports Association in Marilia

2) 配属先名 (日本語) マリリア日系クラブ
 (英語) Marilia Nikkey Club

3) 任地 サンパウロ州マリリア市
 首都(ブラジリア)から 南西 方向 900 Km
 主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 サンパウロ州マリリア市において、日本語モデル校運営・スポーツ・文化イベントの開催及び福祉活動を実施する日系団体。現在の会員数は1,900名(うち日系人1,500名)。同協会付属マリリア日系クラブでは、スポーツを通じて、規律正しい健全な青年を育成するための活動を続けており、青年ボランティア1名(ソフトボール指導)、シニア・ボランティア1名の派遣実績がある。年間予算:485千米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 マリリアでは移住開始当初から野球などスポーツを通じて、規律正しい日系子弟の育成を推奨してきた。1990年ソフトボール女子部が設立され、1995年には日系社会青年ボランティア(指導分野:ソフトボール)が派遣されたが、指導者不足に悩んでいる。本協会ではソフトボール部の拡大を計画しており、監督・コーチ等現地指導者のレベル向上に協力出来るボランティアを要請している。また、ボランティアには技術的指導とともに、規律など精神面強化のための指導も期待されている。前任者は投手力強化を中心に選手の育成に努めている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 女子ソフトボール部に所属する児童生徒70名(7歳~18歳)に対し、基本ルール習得レベルから大会出場レベルまで競技力が向上するよう技術指導する。
 2. 野球経験者である現地の指導者の中から、ソフトボールの投手を育成できる指導者を養成する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 野球・ソフトボール用スタジアム、野球・ソフトボール場4面、ソフトボール用器具、バッティングセンター、シャワー室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・スタッフ:スポーツ部長(男性、50代)、ソフトボール部長・野球部長 監督(男性、40代)、コーチ(男性、30~40代) ・指導対象者:70名(女子、8~14歳)、基本的に練習はポルトガル語。(日本語会話をスタッフは多少理解)	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input type="checkbox"/> (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許
 ・学歴
 ・経験 競技経験
 ・または投手指導経験
 ・性別
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 8 日

要請番号(NS 309 - 10 - H - 10)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種 / 指導科目 (コード 7502)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブラジル	職種 野球	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/	23 年 7 月 から
	指導科目 野球			2	/	
	職種(英) Baseball 指導科目(英) Baseball			3	/	

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) コロニア東山日伯文化協会 (受入機関名)(英語) Culture Association for Japan-Brazil in Colonia Tozan
	2) 配属先名 (日本語) コロニア東山日伯文化協会 (英語) Culture Association for Japan-Brazil in Colonia Tozan
	3) 任地 サンパウロ州カンピーナス市 首都(ブラジリア)から 南西 方向 900 Km 主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本協会は1973年に設立された非営利団体で、移住地には57家族が居住。移住地の居住者が野球・ソフトボールに親しむばかりでなく、本協会が市の教育機関において野球を普及する活動を行なっている。年間予算2,800米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 東山移住地として古くから野球及びソフトボールを始めた歴史から、競技は非常に盛んだが、指導者不足が否めず、ボランティアを要請するに至った。同市内の教育機関での野球スクールの開催と普及も求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 野球初心者である子供に野球の基本ルールや技術を指導する。 2. 競技大会に向けて実力をつける指導を行う。 3. 基本的指導技術・適切な練習方法につきコーチ、指導者と意見交換・協議し、より良い指導法を検討する。 4. 公立学校や地域の野球チームに対して、広く野球を普及する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 野球場2面、予備コート1面		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 6~15歳の子供60名 指導者(キューバー)	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input type="checkbox"/> (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・ 教諭免許 ・ 学歴 ・ 経験 指導経験 5年以上	学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------

長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 6 月 8 日

要請番号(NS 309 - 10 - H - 11)	調査者名: 東 万梨花
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 1002)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 花き栽培	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	指導科目 花き技術指導			2	/
	職種(英) Flower Growing 指導科目(英) Flower Growing			3	/

プログラム番号・名	プロジェクト名
-----------	---------

1) 受入省庁名(日本語) 汎ツットラ花卉生産者協会
 (受入機関名)(英語) Petal Growers Association in Dutra

2) 配属先名 (日本語) 汎ツットラ花卉生産者協会
 (英語) Petal Growers Association in Dutra

3) 任地 サンパウロ州アルジャー市
 首都(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km
 主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 本協会は、会員に対し混合肥料などの栽培技術を指導し、会報・講習会といった情報の提供、会員同士の共同購入などを実施している。今後は後継者育成事業にも注力する予定。他にも花き展の開催、会員相互の巡回視察、苗木の提供や寄付による地域社会に対する社会還元なども行なっている。会員年間予算2,800米ドル。日系社会シニア・ボランティア1名の派遣実績がある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 本協会は、運営・維持する上で「営農普及に関する世代間の意見の隔たり」や「会員の経済的な格差の広がり」、「新しい花き栽培のありかた」等の問題に直面している。係る停滞状況から次世代へ世代交代するための「後継者育成」ができる技術指導者を求めてボランティアを要請するに至った。会員への直接指導によって、組織としての求心力を高めることも期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 花き(洋ラン)の病虫害防除知識や栽培技術を普及するために会員のもとを巡回指導する。
 2. 伯国公共研究機関と連携しながら、病虫害の同定と防除の技術指導を行う。
 3. 営農技術の指導と普及
 4. 栽培技術の講習会の開催

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 花き生産技術センター(水質検査所、肥料製造場、苗増殖・試験用ラボ、花き展用ハウス)、事務室、会議室他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・配属先スタッフ/農業技術女性2名(農業大学卒、30歳前後、日本語を少々理解)、事務所員2名、従業員2名 ・指導対象者/会員59名、準会員12名、後継ぎ候補青年20名	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input type="checkbox"/> (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許
 ・学歴
 ・経験 実務経験
 ・性別 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 8 日

要請番号(NS 309 - 10- H- 12)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 栄養士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/
	指導科目 栄養士			2	/
	職種(英) Nutrition 指導科目(英) Nutrition			3	/
				23 年 7 月 から	

プログラム番号・名 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) サンパウロ日伯援護協会 (受入機関名)(英語) Beneficiency Association for Japan-Brazil in Sao Paulo
	2) 配属先名 (日本語) 特別養護老人施設あけぼのホーム (英語) Akebono Home
	3) 任地 サンパウロ州グアルーリョス市 首都(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km 主要都市(サンパウロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1959年に設立され、サンパウロ州を中心に日系人の福祉・医療事業を実施する日系福祉団体の代表格。現在、本協会傘下の4福祉施設においてJICAボランティアが活動中。特別養護老人施設あけぼのホームには、2000年から青年ボランティアを6名派遣している。受入機関全体の年間予算:約1,000万米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 歴代JICAボランティアの活動やスタッフの講習会の実施などで、施設の介護技術はある程度のレベルに達しているが、栄養士については、経験の浅い非日系職員が担当しており、日系入所者に合った調理法を学ぶためボランティアを要請するに至った。また、栄養管理や調理技術を移転し、現地の事情に即した形に改善するためには医師、看護師、社会福祉士、作業療法士、介護士などの専門家と共に活動することが望まれる。

2) 期待される具体的業務内容
 カウンターパート及び各専門職(医師、看護師、社会福祉士、作業療法士)と連携しながら、主に以下の活動を行なう。
 1. 現地栄養士に対して調理法を指導する。
 2. 栄養管理、調理管理、衛生管理、食材管理手法を指導し普及に努めると共にバラエティーに富んだ献立を作成する。
 3. ホーム内各種行事、講演会、対外行事などへの参加・協力。
 4. 他の傘下施設、その他日系、非日系施設との情報・意見交換を推進する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 調理場、調理器具一式、食堂。食材は定期的に購入する他、関係者から不定期的に野菜・果物・魚類の寄付がある。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート/栄養士(日系女性20歳代、大卒) 調理職員/日系1名、非日系4名 入所者/43名(日本国籍所有者が7割) ホーム長、医師、看護師、福祉士、作業療法士 他	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input type="checkbox"/> (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・ 教諭免許 - 性別 性別理由:
 ・ 学歴 学歴理由:
 ・ 経験 経験理由:
 ・ 栄養士 理由:
 ・ 施設、ホーム等における実務経験 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
 短期(○JVA ○JV_B ○SVA ○SV_B)

記入日:平成 22 年 6 月 8 日

要請番号(NS 309 - 10- H- 13)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404) 指導科目 高齢者介護	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/
	職種(英) Social Work 指導科目(英) Social Worker			2	/
				3	/

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) ゴンザガ日伯文化体育協会
 (受入機関名)(英語) Clube Recreativo e Esportivo de Gonzaga Nipo-Brasileiro

2) 配属先名 (日本語) サンカエターノドスール市役所厚生局
 (英語) Sao Caetano do Sul City Health Secretariat

3) 任地 サンパウロ州サンカエターノドスール市
 首都(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km
 主要都市(サンパウロ市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ゴンザガ日伯文化協会は300家族の会員から成り、社交ダンスや日本の踊り、生け花、日本語教室などを運営している。配属先となるサンカエターノドスール市役所厚生局は、高齢者を対象とした親交センターを有しており、協会と連携して高齢者の生活向上プロジェクトを実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同市の日系社会は1,400家族からなり、日系人の高齢者が徐々に増えてきている。この高齢化現象は、比較的最近になって注目されることになったもので、高齢者対応への知識や経験が十分でないため、専門的な介護技術を指導できるボランティアを要請するに至った。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 日常の介護を通じて日本の高齢者福祉に関する知識及び技術を指導する。
 2. 4カ所の親交センターにおいて日本の文化活動(折り紙、書道、踊り、音楽など)を行う。
 3. 高齢者介護の指針の確立と、その導入につき指導する。
 4. 高齢者の健康維持のためのレクリエーションを企画、実施する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 医療・歯科医療相談室、物理療法室、語学教室、美容室、監査、ジムなどを備えた4つの親交センター

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 4つの親交センターの所長と高齢者計画の責任者。医師、社会学者、社会福祉士、物理療法士、音声聴能学士、栄養士、企業経営学士、看護師、老年医学専門家、体育・美術・絵画・音楽教師	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 □ (レベル:) □ (レベル:)
--	--	-------------------------------------

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許 性別 性別理由:
 ・学歴 高等専門学校卒 学歴理由:
 ・経験 実務経験 10年以上 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 8 日

調査者名:東 万梨花

要請番号(NS 309 - 10- H- 14)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師(コード 6851)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23年7月 から
	指導科目 日本語教育			2	
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英) Education of Japanese Language			3	

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) カンポグランデ日伯文化体育協会
 (受入機関名)(英語) Culture and Sports Association for Japan - Brazil in Campo Grande

2) 配属先名 (日本語) カンポグランデ日伯文化体育協会
 (英語) Culture and Sports Association for Japan - Brazil in Campo Grande

3) 任地 南マットグロソ州カンポグランデ市
 首都(ブラジリア)から 南西 方向 1000 Km
 主要都市(カンポグランデ市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 日本語教育の他に地域日系社会の親睦と文化活動として、野球、空手、よさこい、太鼓などを行なっている。協会が運営する幼稚園・小中学校(ビスコンデ・デ・カイル学園)には本年度から日系社会青年ボランティアが1名派遣される。市役所やSEBRAE(ブラジル零細・小企業サービス公社)と連携し、出稼ぎ帰国者とその子弟への復帰・適応支援も行っている。年間予算:約168千米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 世代の交代が進み日本人会離れが進む中、日本語教育への関心も薄れてきているが、出稼ぎ子弟への支援なども行なっていることから、本協会は日本語や日本文化の必要性を強く感じている。しかし、現地には指導者が不足しているため、日系社会シニア・ボランティアに対しては、現地教師の日本語レベルアップと日本語教授技術の向上への支援・協力が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 地域の日本語学校を巡回し、日本語の普及に協力する。
 2. 現地教師を対象に日本語能力及び教授技術向上のための研修を行なう。
 3. 地域の学校関係行事の企画立案に協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 教室、黒板、職員室、コピー機、パソコン、DVD・CDプレーヤー

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・会長1名、教育部長1名(日本語での会話可能) ・巡回日本語学校8校(現地教師約30名、20歳~70歳/生徒約270名、6歳~成人)	5) 業務使用言語 ●ポルトガル語 () ○その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input type="checkbox"/> (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許	・性別	性別理由:
・学歴		学歴理由:
・経験 実務経験		経験理由:
・日本語教授法		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 8 日

要請番号(NS 309 - 10- H- 15)

調査者名: 富永健一郎

国名	職種/指導科目 (コード 6656)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 文化 指導科目 和太鼓指導	○新規	●2年	1	/
	職種(英) Culture 指導科目(英) Japanese Drum Instructor	●交替	○1年	2	/
		3代目	○ヶ月	3	/

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) ブラジル太鼓協会
 (受入機関名)(英語) Brazilian Taiko Association

2) 配属先名 (日本語) ブラジル太鼓協会
 (英語) Brazilian Taiko Association

3) 任地 サンパウロ州サンパウロ市
 首都(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km
 主要都市(サンパウロ市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 和太鼓を通じて青少年の健全な育成、地域の活性化、日本との交流を図るために、1) 日本の礼儀作法を学び、共同活動の精神を養う、2) 和太鼓の技術や表現力の向上をめざし、研鑽する、3) 全ブラジル78チームのリーダーの育成及び、演奏会の実施、4) 全ブラジル選手権大会の実施、5) 太鼓を通じて福祉事業に貢献する、などを行っている。過去に日系社会シニア・ボランティアを2名派遣した。年間予算約10万ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 2008年は日本移民100周年記念の年であり盛大な祝典が催されたが、その際に先代シニア・ボランティアの指導により行われた和太鼓千人打ちは大好評で高い評価を受けた。この千人太鼓を機に、ブラジル各地にて太鼓チームが増加している傾向にあるが、ブラジル太鼓協会としては、これを一過性のものとせず、引き続き和太鼓を通じた日本文化の定着や、青少年の育成を継続させていきたいと強く要望している。このような背景から、日系社会シニア・ボランティアを再度要請し、指導者育成等や指導法を定着させることを目指す。

2) 期待される具体的業務内容
 以下の活動をカウンターパートと協力して行なう。
 1. 各チームのリーダーに対し、指導能力向上のための指導を行う。
 2. 演奏会を充実させるため、演奏者に直接指導する。
 3. 技術検定試験の企画、実施、運営に協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 電話、ファクス、コンピューター、太鼓などの楽器100個

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務局長1名(男性、50歳代) 指導対象者: ブラジル太鼓協会に属する78チームのリーダー	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input type="checkbox"/> (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・教諭免許
 ・学歴
 ・経験 指導経験
 ・日本太鼓連盟公認指導員3級以上
 ・性別 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輜 単車 自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域
 気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 8 日

調査者名: 富永健一郎

要請番号(NS 309 - 10- H- 16)

国名	職種/指導科目 (コード 7502)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 野球	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/
	指導科目 野球			2	/
	職種(英) Baseball 指導科目(英) Baseball			3	/
23 年 7 月 から					

プログラム番号・名 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ブラジル野球・ソフトボール連盟 (受入機関名)(英語) Baseball and Softball Confederation in Brazil
	2) 配属先名 (日本語) ブラジル野球・ソフトボール連盟 (英語) Baseball and Softball Confederation in Brazil
	3) 任地 サンパウロ州イビウーナ市 首都(ブラジリア)から 南 方向 1000 Km 主要都市(イビウーナ市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ブラジルにおける野球、ソフトボールを統括する組織である。ブラジル国内の野球選手の登録、ブラジル選手権大会の企画と運営。国際大会へのナショナルチーム選手団編成と派遣。年間予算500,000ドル/年。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年、日本式の礼節、規範意識、チームプレーの養成までも目指す野球の継承者がほとんどいなくなった。配属先は、WBCで実証された世界ナンバー1の日本野球(完成されたチームプレー)の技術を広くブラジル国内に伝えたいと考えている。野球技術の向上のみならず、日本野球を継承し競技を通じた地域青少年の健全なる育成、および指導者の指導力の向上を図ることが求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 現地指導者とともに同連盟および全国の少年野球チームを中心に以下の活動を行う。 1. 野球に必要な次の技術を指導する。 (基礎体力作り練習方法、制球を重視した日本式ピッチング技術、コンパクトなバッティング技術、下半身を重視した守備技術、走塁技術等) 2. 競技を通じて日本文化を基礎とした礼節や規範意識を養い、団体生活や協調性を身につけることを指導する。 3. 監督・コーチなど現地指導者に対して、チームプレーを重視した攻撃と守備の戦術等を指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 野球用具一式。指導者を対象としたセミナーで講義する場合はワープロ等を使用する。アカデミー所有の面積は約240,000㎡で本球場が3面、室内練習場、プール(10m x 25m)、食堂、宿舎等が使用可能。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル アカデミーの選手39名(全国からの選抜。13~18歳)、他国中学生4名。 全国35団体と175チームが連盟に登録。巡回指導はこれらのチームの選手、監督、コーチを対象とする。	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 □ (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	<ul style="list-style-type: none"> 教諭免許 学歴 大卒 経験 指導経験 硬式野球指導経験 	<ul style="list-style-type: none"> 性別 5年以上 	<ul style="list-style-type: none"> 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 配属先はブラジル各地の野球団体の指導団体 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ○SV ●日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 8 日

要請番号(NS 309 - 10- H- 17)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目 (コード 6656)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 文化 指導科目 琴指導	●新規	●2年	1	23年7月 から
	職種(英) Culture 指導科目(英) Koto Instructor	○交替	○1年	2	
		代目	○ヶ月	3	

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 汎アマゾンニア日伯協会
 (受入機関名)(英語) Pan Amazonia Japan-Brazil Association

2) 配属先名 (日本語) ベレン箏の会
 (英語) Koto Society

3) 任地 バラ州ベレン市
 首都(ブラジリア)から 北 方向 2100 Km
 主要都市(ベレン市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ブラジル北部及び東北部間の親睦を深めるための文化交流や日本文化普及、日本語教育の振興を行なっている。具体的には日本語会話教室、新年祝賀会、日本舞踊講習などを実施。JICA日本語学校生徒研修事業を取りまとめているブラジル北部の中核機関でもある。年間事業予算380千米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 汎アマゾンニア日伯協会傘下にある「ベレン箏の会」は1986年に発足し、今年で24年を迎える。イベントなどで演奏の機会があり、箏は日系社会のみならず、ブラジル社会でも日本の伝統文化として親しまれつつある。しかし、同地域では師範不足に悩まされており、3,100キロ離れたサンパウロ市から師範の出張稽古をつけるなどしている。今後、演奏者が上達し、多くの人が箏に興味を持ち、伝統文化としてこれまで以上の普及を図るためにも、ボランティアを要請するに至った。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 初心者から中級者に対して新曲や古曲の演奏の指導をする(週5日)。
 2. 演奏会のプログラム作成や舞台の配置決めについて指導する。
 3. 同地域の日本語学校で、箏の出張稽古指導をする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 電話、コピー機など。
 指導用の箏はないが、指導対象者の大半が箏を所有している。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・事務局長1名(男性、50歳代) ・指導対象者:約10名(日本人又は日系人女性。演奏レベルは初心者から中級者まで)	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 () ○ その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input type="checkbox"/> (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	---

資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由

・教諭免許	・性別	性別理由:
・学歴		学歴理由:
・経験 実務経験	15年以上	経験理由:
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯) 気温(25-35℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし

